

病院長からみなさまへ

**静岡広野病院**は、令和元年10月、介護療養型医療施設から新たに**介護医療院**となります。

**【介護医療院とは】**

介護医療院は、「医療の必要な要介護者の長期療養・生活施設」として、平成30年4月、今までの介護療養型医療施設をさらに発展させ創設された介護保険施設です。

**【十分な介護と医療】**

介護医療院は、総合病院で急性期治療が終了したものの、慢性期の継続的な介護と医療が必要で自宅退院が困難な方のためにも十分対応できる長期療養施設です。

**【後方医療機関としての役割】**

静岡広野病院は、今まで地域の在宅施設や在宅医療、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設、特別養護老人ホームなどを支援する後方医療機関として医療介護連携を着実に推進してきました。

この連携の継続を介護医療院の重要な役割として引き続き実行していきます。

**【療養生活と地域交流】**

静岡広野病院は、介護療養型施設から新たに介護医療院に発展していくために利用者の生活様式に配慮し、長期に療養生活を送るのにふさわしいプライバシーの尊重や家族や地域の方との交流に取り組んでいきます。

**【幅広い年齢層と共に働く連携】**

少子高齢化・人口減少が急速に進む現在、良い介護と慢性期医療が無ければ日本の将来は成り立たちません。

若い方でもシニアの方でも、高齢者の介護や医療で働こうとする方は、時代の先端を歩もうとしている方です。

静岡広野病院は、介護医療院として幅広い年齢層と共に働く連携を推進し、その力を生かしていきます。

これからも静岡広野病院は、地域・社会に貢献するため介護医療院としてさらに大きく発展していきます。

令和元年秋

医療法人社団 恒仁会

静岡広野病院介護医療院

院長 **田宮 健**

